岡山県老人保健施設協会広報誌「老健おかやま」

ROKEN OKAYAMA

事務局／医療法人 福寿会　老人保健施設 倉敷藤戸荘
〒710-0133 岡山県倉敷市藤戸町藤戸1580番地
TEL 086-420-2377　FAX 050-3588-1927
発行／一般社団法人 岡山県老人保健施設協会
印刷／有限会社 弘文社
〒708-0841 岡山県津山市川崎168
TEL 0868-26-1080　FAX 0868-26-1575
t-kobunsha@vega.ocn.ne.jp

2020
01
-WINTER-

P02
会長あいさつ
令和2年の
岡山県老人保健施設の取り組み

P03
Topics
老健施設における災害対策

P04
協会だより
第30回全国介護老人保健施設記念大会 別府大分
大会レポート

P06
年男・年女アンケート
世界がチュウ目お・も・て・な・し
2020年こんな年にしマウス宣言

P10
委員会だより

P15
老健の未来 第2回
IoT（Internet of Things）

【編集後記】

2020年は夏まで、東京オリンピック・パラリンピックの話題で盛り上がること必至。一方、2025年の地域包括ケアシステム完成に向けて、カントダウンのスイッチが押され、後に引けない状況になり、医療の変化が間髪を入れず介護の分野に波及してきます。本誌を片手に身構えておきましょう。

広報・情報（PR）委員会 担当理事
老人保健施設 虹
藤本 宗平

【委員会メンバー】

藤本 宗平・植木　潤・坂田 美佐（虹）
岸本 純哉（勝央苑）
寺坂 公志（のぞみ苑）
赤堀　明（作東老健）
小山　修（美作リハビリテーションホーム）
加藤 隆寛（ケアガーデン津山）
辻 隆之介（ゆうあい）
池田 恵子（白梅の丘）
横山 尚平（さとう記念病院）
秋山 星恵（ナーシングホーム大樹）
本田　武（福寿荘）
伊達　隆（さくら苑リハビリセンター）
平内 大輔（わたぼうし）

老健おかやま

【発　行】一般社団法人 岡山県老人保健施設協会
【事務局】医療法人 福寿会　老人保健施設 倉敷藤戸荘　〒710-0133 岡山県倉敷市藤戸町藤戸1580番地　TEL 086-420-2377　FAX 050-3588-1927
【印　刷】有限会社 弘文社　〒708-0841 岡山県津山市川崎158　TEL 0868-26-1080㈹　FAX 0868-26-1575　t-kobunsha@vega.ocn.ne.jp

会長あいさつ

令和2年の岡山県老人保健施設の取り組み

在宅復帰施設・在宅療養支援施設としての老健の在り方
労働人口減少社会における人材確保対策について

岡山県老人保健施設協会
会長　秋山 正史
（老人保健施設 倉敷藤戸荘）

新年あけましておめでとうございます。2020年年頭に当たり抱負を述べさせていただきます。私は昨年6月に岡山県老人保健施設協会会長に就任いたしましたが、その所信表明において四つの取り組むべき課題を挙げました。本年度は、その中でも特に「在宅復帰施設・在宅療養支援施設としての機能強化」及び「労働人口減少社会における人材確保対策」について重点的に取り組んでいきたいと考えています。

平成29年の介護保険法改正により、老人保健施設は「在宅復帰施設」であることが法により定められるとともに「在宅療養支援」施設であることが明確化されました。それを踏まえた平成30年度の介護報酬改定では老健施設が5類型に分類され、介護報酬により在宅復帰や在宅療養支援への取り組みが評価されています。次回令和3年度の改定ではさらに踏み込んで老健施設としての存在意義が問われることになるかと思います。具体的には「その他型」からの脱却が必須と考えられます。すでに県内では超強化型を算定している施設も増えており、それらの施設の取り組みを共有することにより、「その他型」から「基本型」への移行をサポートしたいと考えています。

また、昨今の人手不足は甚だしいものがあります。「介護アシスタント育成事業」制度や「介護職機能分化等推進事業」制度を活用し、元気な高齢者に活躍していただく考えです。すでに昨年度は10施設がこの取り組みに手を挙げられました。その成果を他の会員施設に還元していく予定です。外国人雇用に関しては各々の施設ですでに取り組まれているころもあると思いますが、雇用手続きや生活支援・語学教育など特別な付帯業務が多く、どこから手を付けてよいかわからないとの声も多く聞かれ、一施設単独で取り組むには大変なものがあるように思います。外国人雇用に対する取り組みも協会の役割だと考えます。

どんなに綿密な計画を練っても物事は中々上手くはいきません。なぜなら状況は刻々と変わっていくからです。現場ではリアリティーに合わせて次々に問題解決をしないといけません。その時に、今までの意見や立場にばかりこだわっていると上手くいかないと思います。過去の経験を活かしつつ、しかし柔軟に時代の変化に対応していく老人保健施設協会でありたいと思います。

最後になりますが、岡山県老人保健施設協会の会員の皆様の今年のますますのご活躍とご多幸を祈願いたしまして私の年頭のご挨拶とさせていただきます。

功労者表彰

会員施設から、
令和元年度岡山県保健福祉功労者
表彰を受賞されました。
おめでとうございます。

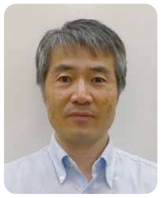
岡山県知事表彰［施設長］

介護老人保健施設くろかみ
施設長　上江州 元治

受賞を職員各位に感謝したいと思います。振り返りますと、18年前自身の構音障害のリハビリを兼ねて老健に就任致しました。微力ながら当地域の介護分野に少しでも役立つようと務めて参りたいと思っています。

Topics

老健施設における災害対策（風水害）
－医療機関と地域住民との狭間で－



岡山県老人保健施設協会
副会長　鍛本 真一郎
（老人保健施設 老健あかね）

さる10月31日、当施設が位置する倉敷市で倉敷市災害対応力向上研修会が開かれました。主題は「先を見越した対応力とは？～災害から1年を経過して」です。対象は医療機関ですが当施設のほか和光園も参加されていました。老健が高齢障害者の施設から本来の在宅を支援する社会資源として災害にどう向き合うのか、一般病院との連携をどうするかという視点で報告します。

まず記念病院、村松友義院長の講演では、改めて被災当日からの様子と課題が提示されました。ハザードマップ通りに実際の浸水があったこと、その後の停電・断水・固定電話の不通など病院機能が停止し孤立状態になったこと、そしてEMISへの情報発信、県や市への連絡などです。想定外は近隣地域住民の受入でした。ライフラインが停止した中で水と食料の備蓄不足がBCP（事業継続計画）策定上の重要課題でした。しかしBCP策定にあたっては、自施設だけではなく地域での連携を考えることが重要だと述べられ、地域BCP（真備地区）策定の取り組みプロジェクトがはじまりました。

災害拠点病院からの話題提供は、川崎医科大学附属病院、鼠尾弘恵先生から「災害時の初動について」と題して災害拠点病院（DMAT）の活動・役割のほか、EMIS入力の重要性が話されました。倉敷中央病院、池上徹則先生からは「1年経過して地域の役割で思うこと」と題し当日からの救急搬送の状況、倉敷中央病院も浸水被害にあう可能性が高い中での活動のほか、やはり地域連携的なBCPが必要かつ有効かもしれないとのことでした。

災害にあった時は、まずEMISを活用することが大事です。自施設単体でできることは限られており、利用者の生命の危機、治療可能性に対応する一般急性期病院との連携から、老健以外の施設入所者の一部受け入れなどの相互協定を地域包括BCPプロジェクトに組み入れることが老健のなすべきことです。

岡山県知事表彰［施設従事者］

介護老人保健施設 ニューエルダーセンター
事務局長　大島 由久

この度はこのような素晴らしい賞を頂きまして、誠に有難うございました。これも偏に、岡山県老健協の秋山会長はじめ歴代の会長様、事務局様、もちろん当法人の職員の皆様の支えがあったからだと考えております。引き続き、精進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

美作市立作東老人保健施設
介護主任　大川 美津子

この度は光栄なる岡山県知事賞を頂き、大変嬉しく思います。25年間、この仕事に携わることができたのは、上司の方やスタッフの支え、また、家族の協力があってこそ、この仕事が続けてこられたと感謝しています。これからも、この経験を大切に、より一層福祉での向上ができるよう頑張っていきたいと思います。

岡山県保健福祉部長表彰［施設従事者］

介護老人保健施設くろかみ
主任支援相談員
高木 道彦

この度の受賞は自分にとって縁のないものと思っておりましたので、唯々驚きました。今まで多くの人生にかかわらせていただき、多くを学ばせていただきましたが、今一度原点に立ち返り、仕事に邁進していきたいと思います。

介護老人保健施設くろかみ
看護師
柴床 道枝

この度は、賞をいただき、誠に光栄に存じます。福祉に携わって30年、諸先輩の厳しい中にも愛情あふれるご指導のおかげで、今日を迎えることが出来ました、これからも感謝の気持ちを忘れず日々精進してまいります。

介護老人保健施設くろかみ
看護科長
大枝 由美子

この度、受賞させていただき、心より感謝しております。平成10年くろかみの開所とともに介護福祉士として働き始め21年を迎えました。今後も、この賞に負けないよう自己研鑽に励み、利用者様に寄り添った介護を心がけていきたいと思います。

令和元年11月20日～22日開催

第30回全国介護老人保健施設記念大会 別府大分 大会レポート!

大分県で開催された今年度の全国大会も多くの参加者があり、大会テーマの「地域と共に紡ぐ令和老健～豊の国から真価・深化・進化～」が感じられるとても真のある深い内容の進化した大会でした！岡山県からは昨年の演題発表から優秀奨励賞と奨励賞を受賞し、開会式にはいるかの家リハビリテーションセンターの福嶋啓祐先生が「介護老人保健施設事業功労者厚生労働大臣表彰」を受賞されました。また、今年も岡山県より多数の演題発表がありました。この中から来年の受賞につながる発表があるといいですね。

介護老人保健施設 いるかの家リハビリテーションセンター
理事長　福嶋 啓祐

私は、令和元年11月21日の第30回全国介護老人保健施設記念大会 別府大分の開会式において、介護老人保健施設関係事業功労による厚生労働大臣表彰を受賞しました。

これもひとえに、介護老人保健施設の素晴らしい理念の基、皆様と共に、利用者様の生活の質の向上に努力してきたお陰であり、岡山県老人保健施設協会の仲間の皆様に心より感謝申し上げます。

今後も、介護老人保健施設が地域包括ケアシステムの構築、地域共生社会の実現に中核的役割を発揮すべく微力ながら力を注ぎたいと考えています。皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申しあげます。

第29回全国介護老人保健施設大会 埼玉 演題発表
優秀奨励賞
ゆめの里　発表者／十河 正樹
◆演 題◆
「在宅生活支援によるソーシャルネットワークの広がり」

第29回全国介護老人保健施設大会 埼玉 演題発表
奨励賞
倉敷あいあいえん　発表者／間木 啓史郎
◆演 題◆
「介護老人保健施設における高齢者感染症治療所定疾患施設療養費の算定状況」

ちょっと聞いてよ! 施設自慢
各施設の工夫した業務や特徴ある仕事内容などを紹介!

こうのしま介護老人保健施設
笠岡市神島3628-3

当事業所は、岡山県南西部に位置し、平成4年に開設した施設です。今、福祉業界を取り巻く環境は、大きく変化しています。特に人材確保は、深刻な問題であり、働き方改革など生産性向上が課題となっています。当事業所では生産性プロジェクトを立ち上げ、介護業務の効率化を図ることを目的として ①ICT／IOTの導入 ②業務の見直し ③施設改修の3つの施策を進めています。ICT／IOTの導入は、眠リスキャン、ナースコール、介護カルテシステム、スマートフォン4つの機器をリンクさせ、一体的に活用できるシステムのことです。

効果として、効率的な巡視（巡視時間の削減）、スマートフォンで記録することで記録時間の削減や情報共有がスムーズになること、さらに体調不良などの早期発見に繋がることなどであります。業務の見直しは、現在の業務を見直してケアスタッフでする業務とサービススタッフでする業務に分けて、ケアの時間を創出することで、より品質の高いケアを提供できるように考えました。施設改修は、ご利用者様には住まいをイメージした環境、職員には働きやすい環境を考慮し、本年度改修工事を進めています。以上の取り組みにより、ご利用様、職員の笑顔があふれる施設になるよう頑張っています。

〈岡山県発表演題一覧〉

順不同

演　題	発表施設	発表者
介護事故に対する未然の予防 過去のリスク報告書の分析、取り組み、課題の検討	泉リハビリセンター	勝　涼地
帰宅願望や介護拒否の強い利用者への関わり 運動性失語症のAさんの事例より	ひだまり苑	山縣真由美
在宅超強化型老健への移行 在所日数・退所先の変化とリハビリテーション	いるかの家リハビリテーションセンター	仲松　晃
幼老一体型施設の特徴を活かした取り組み ご利用者様と保育園児とのふれあいの中で見つけたこと	ハートフルかがやき荘	大西登志子
学生への介護技術指導における成果と課題 ～移乗動作の悩み解消のために～	玉野マリンホーム	藤原美智子
エスペランスわけだから出来る体験型研修プログラム ～様々な事業形態があるメリットを活かして～	エスペランスわけ	岡本　奈々
「あのケアハウスへ行きたい」という目標に向かって 生活全般に活気を失った利用者へのアプローチ	倉敷藤戸荘	入江　順子
悔いのない最期を支えたい 末期がんターミナルケアを通じて	ゆうあい	金本　陽子
老健における園芸療法の取り組みについて 帰宅願望のある認知症高齢者の自分らしい生活のために	やすらぎ	星島　高士
平成30年西日本豪雨災害～体験記～ ～被災者の受け入れと職員の被災の葛藤のなかで～	泉リハビリセンター	正躰　早織
老人保健施設での災害時の食事対応 ～H30年西日本豪雨災害を経験して～	いるかの家リハビリテーションセンター	土居　舞花
音楽療法と失語症：効果を実感 自分らしさを！発話の向上を音楽の力で!!	おとなの学校岡山校	増田　裕子
重度運動性失語症利用者に対する小集団音楽療法の効果	福寿荘	石井　未来
口腔内の環境改善 口腔ケアから始まる個別ケア	オアシスK−3	山本　彰
痛みと不安が強く、自宅復帰に意欲低下がみられた事例	たちばな苑	原田　一生
リハビリテーションにおける栄養サポートの重要性 BCAAじゃなきゃダメなのか!?	勝央苑	奥山奈津美
いつまでも自分の足で歩こう 新しん健康体操で元気になるぞーっ！おーっ！	ニューエルダーセンター	川上　幸恵
食事形態の見直し 食べる楽しみをいつまでも	ゆめの里	井上　嘉子
スピーチロック0（ゼロ）を目指して	エスポアール城西	小林　千草
超強化型老健福寿荘の取り組み ～現状のマンパワーで超強化型老健を運営していく～	福寿荘	唐川　佳明
医療機関と老健の連携を図り、食事の統一化を図る 岡山県南西部摂食・嚥下地域連携の会を設立して	倉敷藤戸荘	藤原みどり
TUGを用いた歩行時における歩行補助具の選定の試み	和光園	渡邉　直樹
センサーコールとリスク件数の関連性、必要性。センサーコールで本当にリスクは防げているのか	泉リハビリセンター	上田　貴弥

京都支部企画「老健PR動画コンテスト」において**老人保健施設 虹**が**第3位**に入賞しました。

タイトル「Again～もう一度」

寝たまま、座ったままになっていませんか？「身心機能を取り戻す・生活を取り戻す・笑顔を取り戻す」ことのできる場所であることにクローズアップ。老健で「Again もう一度」。ひととしての尊厳をとりもどしましょう。

動画はこちらからご覧ください！→

ちょっと聞いてよ! 施設自慢
各施設の工夫した業務や特徴ある仕事内容などを紹介!

老人保健施設 倉敷藤戸荘
倉敷市藤戸町藤戸1580

当施設は医療法人福寿会が運営する県下21の事業所の内の1つです。平成3年9月1日に開設しました。当施設は、99床で昔ながらの佇まいでレトロな雰囲気があります。その様な環境の中で、在宅復帰支援施設として日々奮闘しています。当施設には、リハビリ職員の配置が充実しています。13人常勤で配置しており、あんま師の職員もプラスで1名配置しています。個別リハビリテーションも週3～5回行っています。ICFの理念に基づき、クラブ活動を盛んに行っています。茶道クラブ、華道クラブ、リラクゼーションクラブ等様々なクラブがあり、利用者様はそれに所属して、参加・活動をしています。今年の10月にはリラクゼーションクラブの活動として、「ドレスアップで気分も上々をテーマにして、ドレスを選んでもらい、メイクをして記念に写真撮影をしました。家族様の中には、ご夫婦・親子で参加していただき、大変喜んで頂きました。利用者様からは、「もう死んでもええ。冥土の土産にしよう」等のお声を頂き、職員も今後の励みになりました。クラブ活動は、リハビリの延長線上にあると捉え、更に喜んで頂ける、充実したものを目指していきたいと思います。

世界がチュウ目 年男・年女アンケート お・も・て・な・し 2020年こんな年にしマウス宣言!!

アンケート項目

① 人生一番の成功談or失敗談
② ネズミになれたら何をする?
③ 増税前に買った大きな買い物
④ 今の職場のいいところ
⑤ 2020年○○な年にします

♣介護老人保健施設 ゆうあい
AK
［女性／昭和59年生］
⑤月日が経つのは早いもので、3回目の年女となります。仕事、育児、家事と忙しい毎日で、笑ったり、怒ったり、泣いたり、反省したりの日々です。家ではイライラすることもありますが、家族や友人、スタッフの方々に支えられ、毎日頑張っています。今年はもっと周りのことを考えながら、心にゆとりを、気づきを大切に、今の自分にできることを見つけていくことが目標です。人と関わる仕事、自分がなりたかった介護の仕事に誇りを持って、2020年も感謝を忘れず笑顔いっぱいでがんばりマウス。

辻 隆之介
［男性／平成8年生］
④業者さんより先日、製品の説明会を行っていただく機会がありました。その説明会終わりに「職員さんの話をしている雰囲気がいいですね。年齢に関係なく意見が言い合える環境はなかなか無いのでうらやましいです。」と言っていただきました。そう言っていただけるように、職員間のコミュニケーションが取れ、私自身、とてものびのびと仕事ができています。今後も施設の長所として伸びていくといいなと思っています。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣勝央苑
南国から来ました
［女性／昭和59年生］
③実は私、増税前にキャンピングカーを買いました！ でもローンですけど（笑）5歳と4歳の2人の子供と旦那の4人で週末になると、宿泊代を気にせずに遠出できて、家族との時間を思い切り楽しんでおります。そのおかげで日々仕事に120%全力投球できていると思います。2020年も家庭と仕事を両立しながら頑張りたいと思いマウス。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣岡山リハビリテーションホーム
上田 永
［男性／昭和47年生］
①数年前、アジアの某国でボランティア活動に参加した時の事。1人の少年が、色々と手伝ってくれていました。活動後、いつも「水をどうぞ」と運んでくれましたが、恐いため断っていました。最終日、部屋で休んでいると少年が「友達を連れてきた」と言い、見ると20人以上来ていました。皆が見守る中、「最後だから、水飲んで大丈夫！」と言われたので、とうとう飲んでしまいました。帰国後、出勤初日から体調不良で1週間療養しました。日本は良い国ですね。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣介護老人保健施設 倉敷藤戸荘
通所リハビリテーション
ニン・タンダー・アウン
［女性／平成8年生］
④外国人介護技能実習生として入職して早くも8か月になりました。今の職場の良い所はどこかと考えると、「良い職場は技術のあるなしではなく、誰と働くかが大事なんだ」っと聞いたことがあります。私も前からそう思っていましたが、自分の足の具合が悪かった時、皆に助けて頂いて改めてそう感じました。誰かが困っていたら惜しみなく互いに助け合う。どこの国でも人間関係が大事。いい仲間と一緒に仕事が出来て本当に感謝しております。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣介護老人保健施設 ケアガーデン津山
匿名希望
［女性／昭和47年生］
⑤昨年はいい事も、良くない事も色々と経験させてもらう機会がありました。その度に周りの協力もあり、この年になってもわずかながら成長できたと思います。今年2020年ねずみ年、また新たな経験をする機会があると思いますが、前向きな気持ちで取り組み明るい年にしたいと思います。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣ケアリゾート金光
匿名希望
［女性／昭和47年生］
②夢の国で大好きなミッキーと一緒に年を取らずに幸せに暮らす。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣和光園
松下采香（介護職）
［女性／平成8年生］
④今年は入社して1年目ということで、覚えることの多さに眩暈がしそうな毎日です。分からないことが多く困っていれば声をかけてくれる先輩や上司に日々助けられています。優しい雰囲気を出して下さるので相談しやすく毎日楽しく仕事が出来ています。これからも体調に気をつけながら頑張っていきます。
R（事務）
［女性／昭和59年生］
④異業種から当園に就職し、はじめは聞きなれない医療・介護用語に戸惑い、必死に勉強した日々でした。12年経過した今でも分からないことや知らないことがまだまだあり、覚えの悪くなってきた頭を使いながら勉強し、知識を増やしていかなければと思っています。当園の理念のひとつである「お客様の満足度の向上を」目指しながら今年も頑張りたいと思います。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣介護老人保健施設 サンライフ倉敷
匿名
［男性／昭和47年生］
③消費税増税直前にパソコンとエアコンが立て続けに壊れてしまいました。パソコンはWindows7だったので来春までに買い替えるつもりはありましたが、作業が面倒で先送りにしていて、エアコンの方は8月の一番暑い時期を過ぎて、古くなったけど来年まで大丈夫かなと、こちらも先送りにしていました。どちらも長く使っていて時期的には壊れてもおかしくはなかったのですが、それまで調子よく動いていたものが、頃合いを見たかのように突然壊れたことに驚きました。
スナネズミ
［女性／昭和47年生］
⑤ネズミは弥生時代から日本に生息しているらしい!? ネズミのように時代に合わせて進化できる作業療法士になれるよう、これまでの経験を元に新しい知識も得ながら、高齢者やスタッフの皆さんのお言葉に耳を傾け、考えて行動できる1年にします。そのためには、健康第一で穏やかな気持ちを持ち続けながら、また少しでも若々しくいられるよう!? 自分磨きも忘れないようにしマウス宣言!!

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣瀬戸いこい苑
Kyon
［女性／昭和47年生］
②世界中のチーズを食べ歩きするために豪華クルーザーに乗りたいです。
もちろん、乗船料は無料で！

石部
［女性／昭和59年生］
③私は、増税前に車を購入しました。その車に、少しのキャンプ道具と愛犬を乗せて河原に行きました。そこで食べたご飯はとてもおいしく、そして、リフレッシュすることができました。
介護という仕事は大変です。ある歌手の歌に「仕事があるから休まれる」という歌詞があります。この歌のように、大変な仕事でも一生懸命して、また休みの日には車でどこかへ行き、しっかりリフレッシュしていきたいと思います。
うっちゃん
［女性／昭和35年生］
③初孫が11月1日に生まれました。9月中にその子のための色々なベビー用品を買いました。まずチャイルドシート、抱っこひも、ベビー布団一式、ベビー服、紙おむつ（2箱）など、娘と色々なお店に行き、あれこれ比較しながら楽しく買い物をしました。結構な金額になりましたので増税前で良かった。と思っています。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣老人保健施設 白梅の丘
匿名
［女性／昭和47年生］
⑤2020年は結婚20周年の年でもある。一男一女をもうけ、仕事もそれなりに頑張ってきたが、子供達も大きくなり自分の残りの人生を考える様になった。私にはこれといった趣味もないため、今年は趣味探しの年にしたいと思う。若いと思っていたが、わりと大きくなっていた（笑）
匿名希望
［女性／昭和47年生］
⑤2020年は自分に厳しい年に！ ついつい甘い物に手が出てしまい、1kg増、2kg増ときてしまったので、2020年は甘い物は買わない、食べないを実行できるように、自分に厳しくできる年にしたいです。
ハム子
［女性／昭和59年生］
⑤今年こそ、災害に備えて防災グッズ買います!! 数日前、落雷で数時間ですが停電になり、何もできなくて困りました。おまけに家電も壊れていたことに後日気づきショック（涙）備えは必要ですね。
大月崇成
［男性／昭和59年生］
①人生一番の成功談
私の人生の中での一番の成功談は、今の妻と結婚した事です。妻とは前の職場で知り合い、結婚し今は2人の子供にめぐまれ、楽しい時間を過ごせている。妻には感謝していることがあり、私の都合で生まれ育った場所をはなれ、今の職場のある遠くの場所まで一緒に付いて来てくれたことです。結婚して約8年になるが一度も帰りたいと言った事もなく、そんな妻に出会えた事が人生の中で一番の成功談です。これからも一生大事にしていきたいと思います。
小金良江
［女性／昭和35年生］
⑤少しのんびりと過ごせたらと思います。このところ十数年、野越え・山越え・谷越えて波乱に富んだ日々で、自分でも思ってもみなかったところに行き着いてしまっているので、少し落ち着いて自分の足元をしっかりとかためて、周囲を落ち着いてながめてみようかと思いま

ちょっと聞いてよ! 施設自慢

各施設の工夫した業務や特徴ある仕事内容などを紹介!

介護老人保健施設 オアシスK-3

倉敷市児島阿津2丁目7−53

当施設では毎年10月頃に回転寿司パーティを開催しています。成功をさせようと企画から入念な打ち合わせ、準備…。企画を進めるスタッフは「ドキドキが止まらない!」そんな気持ちで頑張ってくれています。実際に回っている寿司皿に入所者の皆様は目で見て楽しんで、そして食べて味を楽しんでくれています。また、普段は食欲の少ない方がしっかりと食べられていたり、また、嬉しそうな顔をしてくれたり…、そんな姿を見ると毎年ですが、スタッフも「企画して本当に良かった!」と心から思います。

当施設には「入所者の方々に楽しんでいただきたい!」そんな気持ちをもってくれているスタッフがたくさんいます。そこが施設の自慢です。

これからも入所されている方々に快適に過ごすことができるよう、そして楽しんでいただけるようスタッフ一同頑張りたいと思います。

す。なんと言ってもネズミ年らしく落ち着きのない人間なので、ゆっくり自分とむきあいたいです。ということで、2020年は自分のために時間を使う年にします!!

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣エスポアール城西

介護職員 T.H

［女性／昭和59年生］

②ネズミになれたら何をする?

もしネズミになれたら。ネズミはすごく繁殖するイメージなので、家族がいっぱいで、きょうだいと木の実とか食べ物探しに行ったり、手袋の中で寝てみたり、絵本に出てくるみたいな、かわいい楽しい生活してみたい! あとハムスターの小屋についてるカラカラ回るやつもしてみたい (^o^)

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣ナーシングホーム大樹

匿名希望

［女性／昭和47年生］

⑤2020年こそは落ち着いた年にします。丁寧に暮らすことを目標に強い意志をもって実行したいと思います。けして無駄な時間をすごしているつもりはない。にもかかわらず、いつも「あっ」とか「うーん」とか焦燥感に駆られる声をあげながら、「とりあえず済ます」という生活スタイルを過ごしています。ここから抜け出し、もう少し穏やかな静かな年にしたいと思います。そして、できるなら読書時間を増やすことを加えたいと思っています。

ペンネーム M

［平成8年生］

④私の職場のいい所は、この3,4年で若い介護士が2倍3倍となった事です。高卒で大樹に入職したときは、10代は私一人でした。不安でした。でもお姉さんのような優しい介護士の先輩に助けられここまで頑張ってこれました。頑張って働いている内に同世代の仲間が一人二人と増えてきました。気が付けば不安な気持ちは消えてました。これからの介護には同世代の若い力は大切です。若い人にももっと魅力を知ってもらいたいです。みんな一緒にがんばろう!

ペンネーム 相談員 T

［男性／昭和59年生］

①…ここで働かせてもらっているのが人生一番の成功かな☆ 失敗は色々とありますが、それも成功に繋がるもの…と捉えているので☆ ←具体的に思いつかないだけ（笑）

②ネズミ界の出世頭、ミッキー◯ウスを目指します!

③ドラム式洗濯乾燥機!ケーズ◯ンキで粘って粘って…

④全部良い。何があろうと前を向く、それが大樹流!

⑤3回目の年男ですが、今一度ネズミのようにチョコチョコ動き回り、自らの見識や分野を広げる年にします! あと…オリンピック! …チケットは今のところ全て落選してますが（泣）どうにか空気を味わって選手を応援したい!

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣ひだまり苑

あーちゃん

［女性／昭和23年生まれ］

①人生一番の成功談は、人生一歩一歩辿り着けば達成感を味わえました。失敗は、若い時にもう少し勉強をすれば良かったと思います。

②ネズミになれたら地球のあちこち走り回って、冒険に出ます。飛行機や船にこっそり乗せてもらって好きな場所で降りたり、或いはロケットに乗って宇宙から星を眺めてみたいなァ。

ドラえもんの手

［女性／昭和35年生］

②私は、ドラえもんが大好きです。もちろん「大山のぶ代」さんです。ドラえもんの手みたいといつも言われていましたが、今はシワシワです。（笑） もしねずみになれたら、大好きなドラちゃんと仲良しになり『ビックライト』を貸してもらいます。そして、耳の大きな黒いねずみになって人気者になります。エッ、ドラエもんじゃないの? ドラちゃんは・・・・

⑤仕事もプライベートも充実した年にします! オリンピックイヤーでもあるので、サッカーやバレーボールなどの好きなスポーツをできるだけライブ観戦したいです。それと外国語の習得。差し当たってイタリア語を習いたいと思っています。そういった趣味の時間を充実させ、仕事への集中力も高める一年にしたいと思います。

Voglio fare del mio meglio♪（頑張ります♪）

段吉

［女性／昭和59年生］

①成功談はめちゃ勉強して合格できた看護師資格!! 人生であんなに勉強することはもうないです!今でもあの時の勉強で使った物は、大切に持っています。失敗談は保育園のお弁当日をスッカリ忘れていたことです。5年程前ですが、出勤前に子供を登園させて、その時に気付いて大ピンチ!! 主人が対応してくれたから助かりましたが、母としてすごく落ち込みました。その後のお弁当日は家中のカレンダーに書き込んでます。

ねずみ小僧

［男性／平成8年生］

②ネズミになったら何をしたいということですが、ネズミになったら狭い所に秘密基地を作りたいです。秘密基地には自分の寝床や食べ物の保管場所などを作って、リラックスできる場所にしたいです。やっぱり、体が小さいと天敵も多いので落ち着いて過ごせる場所が欲しいです。秘密基地を作る場所は人の家に作って、住人にみつからないようスリルを味わいながら、適度に安全地帯で過ごしたいですね。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣いるかの家リハビリテーションセンター

匿名

［女性／昭和59年生］

④私はこの介護という仕事が楽しく、やりがいがあって好きです。とても大変で辛いと思うこともありますが、子育てと同じように、日々利用者の姿も違い、この仕事でよかったと感じます。この職場で色々な研修に行き、勉強もさせてもらい、来年もさらに仕事に生きがいをもっていけたらと思います。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣介護老人保健施設 備中荘

ねずこ

［女性／昭和47年生］

②暗い屋根裏部屋にひっそり隠れているネズミは卒業! ネズミといえば逃げ足が速いとかズル賢いとか印象もいまいち（まんざら否定できないところもあるけれど・・・・・）どうせなら、ピンクや黄色にカラフルなネズミに生まれ変わって、小さいころに見たアニメのトムとジェリーのように明るく元気に楽しんでみたい。猫のトムと喧嘩して疲れた時は、人間でいう温泉! ネズミも温かいチーズフォンデュに浸かって身も心もリフレッシュできるようなネズミの世界もいいかなーと思います。

匿名希望

［女性／昭和59年生］

⑤早いもので、3回目の年女です。そして私の娘も年女となりました。最近は、子どもの体力についていけず、疲れは寝てもすぐには取れず、尾を引くようになりました。子どもを叱った後に ふと鏡を見ると、いつの間にかできていた眉間のシワにびっくりすることもしばしば・・・。そんな変化に戸惑いながら、あっという間に時は経ち、介護の仕事に就いて15年となりました。2020年も健康に気を付けて、まだまだ気持ちだけでも若く頑張っていきたいと思います。

子供のころは押し入れの布団に挟まるのが好きだった

［女性／昭和47年生］

②我が家には猫がいます。彼女がじっと何かを見つめている時はその先に必ず何か（虫等）がいます。手の届くところに追い詰めてツンツンやっていることもあります。決して口にくわえて自慢そうに持ってきたことはありません。部屋の隅で干からびたそれを見つけることはあっても・・・(ギャー!!)。私がネズミになったら! 彼女はトムとジェリーさながら楽しく追いかけっこ・・・なんてしたくないかな。干からびるのはごめんですからね（笑）

ゆか2号

［女性／昭和59年生］

③某百貨店の化粧品コーナーがリニューアルオープンしたと聞き、「増税前だし、ちょっと見に行こうかな・・・」と思い、休みの日に行ってみました。すると、以前はなかったブランドや、中国地方初出店（多分）のブランドも! 今まで雑誌でしか見たことがなかった商品を目の前にすると「すごく欲しい・・・」と思い、値段を見てビックリ。クリーム3万円、乳液7万円・・・?! 私には無理だなと諦めかけていたところ、1万円台の化粧水を見つけて、これなら買える! 増税前だし! と思い、購入しました。

北口由佳

［女性／昭和59年生］

⑤2020年、私は山登りに挑戦しようと思います。5 年程前までは、大山や蒜山に登っていましたが、膝を痛めてからは山から遠のいていました。ですが先日、長野県で雨の上高地を散策してから、また山登りの熱が浮上してきました。以前までは頂上に着いた時の景色と達成感を目標に登っていましたが、雨の上高地をゆっくり散策する事で小さな植物や季節の匂い等いつもあまり気にとめていなかったことを感じました。これからは、そんな風景にも目を向けながら、自分のペースで山登りを楽しみたいと思います。

匿名希望

［女性／昭和35年生］

⑤2020年ARASHIな年にします!! 2020年12月31日をもって活動休止を発表した嵐です。「世界中に嵐を巻き起こす」とデビューし20年、毎年コンサートを楽しみにしてきました。この先も老後の楽しみの一つと考えていた私にとっては、とても残念な出来事でした。2020年、還暦を迎える節目の年です。嵐の活動休止を惜しみながらも、思い残すことのないよう、楽しく、ワクワク、ドキドキな一年にしたいものです。

SS

［女性／昭和59年生］

⑤2019年は私にとって職場の異動、結婚、引っ越しなどイベントごとが重なり、環境の変化が大きい年でした。その中で体調を崩してしまい、自分の体調管理について考えさせられました。その反省もあり、2020年は心身共に健康でいられる事を目標にします。オリンピックに合わせて何かスポーツを始めるのもよいかなと思っています。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

♣里見川荘

匿名希望

［女性／昭和47年生］

①成功やら失敗やら、振り返り探してみたけど、失敗や辛かったこと、苦しかったことしか思い出せない。多分、大器晩成（と信じている）なので、これからの人生で一番の成功談が生まれるはず。…48歳になるんですが…

さとみ

［女性／昭和59年生］

④スタッフとの良好な職場で、楽しくお仕事できます!! 仕事での悩みの他に、自分の悩みも話せる先輩と同僚とで毎日笑顔です。利用者さん同士もスタッフ同士も利用者さんとスタッフ同士も皆楽しい、嬉しい時間が過ごせています。利用者さん募集中で〜す♡

匿名希望

［女性／生まれ年は秘密］

④日々の業務の中で入所者様と話をしたり笑ったり時に怒ったりしながらも、ふと、明日は我が身と自分の年に気付かされながらも、若いスタッフに少しでも自分の老いを感じ取られまいと、少しだけ見栄を張りながら、毎日を過ごすのを、良きにしろ悪きにしろ受け入れながら、ともに働いてくれるスタッフがいる。

匿名希望

［女性／昭和47年生］

①成功も失敗も色々あったけど、まずまず幸せな人生送れています。

②セレブな家に住み着く

③増税前の大きな買い物：なし

④スタッフ同士仲が良い、明るい職場、様々なタイプのスタッフがいるからこそ、様々な面でケアしていける

⑤2020年◯◯な年にします!：楽しく、充実した

♣老人保健施設 虹

M・T

［女性／昭和59年生］

2020年は身体を動かす年にしたいと思います。娘も3歳になり、活発な子なので毎日追いかけごっこです。日々、少しずつ身体を動かして、岡山マラソンのフルマラソンへエントリーしようと思っています。増税前に海外へ宿泊できる権利を購入したのでハワイへ行こうと計画中!オリンピックの鑑賞チケットも当選しているので、マウンテンバイクを観に行きます。2020年、楽しみな予定がたくさんで、仕事も頑張りたいと思います。

匿名希望

［女性／昭和35年生］

今年は、私たち夫婦共々、還暦を迎えます。二人とも、元気に毎日過ごしていますが、病院にお世話になる頻度が多くなりました。私は昨年の6月、石灰沈着腱板炎を発症。ペインクリニックを受診し、治療、服薬で完治しましたが、再発の可能性もあるとの事…。酸性体質になると発病しやすいらしいので体質改善に取り組みます。また、生活習慣を見直し、健康な日々を過ごし、還暦記念の旅行にも行きたいです。

匿名希望

［女性／昭和59年生］

私は今、時間短縮で勤務をしています。8時半から16時半の7時間勤務です。子どもを出産するまでは、8時間勤務でしたが、家事や育児と仕事の両立で時短勤務で働かせてもらうこととなりました。わが子も小学生となり、楽になった面もありますが、まだまだ子育て真っ最中です。子どもの体調不良などでの、急なお休みにも対応してもらっています。このように私のような子育て中の世代には、働きやすい職場だと思います。

匿名希望

［女性／昭和59年生］

「2020年アウトドアな年にします!」

2019年の秋、友人たちとグループキャンプをしました。そのキャンプがとても楽しく、家族ではまり、それ以降子供たちを連れて山登りに行き、キャンプ用品も揃えキャンプに出かけました。子供達も大きくなり、一緒に色々な事を楽しむことが出来るようになってきたので、2020年はアウトドアな年にしたいと思っています。日常生活では味わう事の出来ない、貴重な体験通して、楽しい思い出を一緒に作っていきたいと思います。

委員会だより

学術委員会

委員長／藪野 信美

令和元年度 岡山県老人保健施設大会の報告と職員合同研修会のお知らせ

毎年、岡山県老人保健施設協会 学術委員会が主催し全職種、全職員を対象とした研修会「岡山県介護老人保健施設大会」「職員合同研修会」を行っています。

今年度は令和元年10月31日㈭にライフパーク倉敷におきまして「第26回岡山県介護老人保健施設大会」を行いました。大会当日は64施設、194名の方にご参加いただきました。

まず特別講演Ⅰといたしまして、**吉備高原医療リハビリテーションセンター リハビリテーション科 副院長 古澤一成先生**に**「免疫学的側面からみた運動の重要性」**という内容のお話しを、聞かせいただきました。殆んどの方が「運動は体に良い」ということは理解されていますが、今回のお話しは、運動をすると免疫機能にどのような変化が起こるのか? 免疫学的にみて、なぜ運動は体に良いのか? その時、筋肉はどのような役割を果たしているのか?等々、なぜ運動をすると体に良いのかを、とても丁寧にお話しくださり、「免疫学」と少し聞き慣れない、難しい印象がある内容を分かりやすく教えてくださいました。

参加された方々からは、「運動の重要性、体を動かすことの大切さを、体内のメカニズムで理解することができました。寝ているよりは起きる、じっと座っているよりは車椅子で自操するというように、少しでも運動ができる環境を施設内でも作っていきたいです。」という意見や「免疫学を学ぶ機会は滅多にないので、とても興味深くきくことができました。貴重な機会をありがとうございました。」等、皆さんあまり受講機会がない研修内容だったようですが、逆に新鮮さを感じ、楽しく受講された感じが伝わってくる内容の意見が多く聞かれました。

次の特別講演Ⅱでは**コープリハビリテーション病院 リハビリテーション科 科長 理学療法士 佐藤 雅昭先生**に**「自宅生活を継続するための介護老人保健施設の役割は何か?」～リハビリテーション職種の立場から～**という内容で、在宅復帰への取り組みから在宅復帰後の老健施設の役割や強みを、とてもわかりやすく教えてくださいました。アンケートの意見からも「まさに今、老健施設に求められている、在宅復帰への取り組みや工夫がとても分かりやすく教えていただけたので、今後の参考になりました。」や「病気を看るのではなく、人をみる。その人らしい自宅での生活を考える。等、とても身近に感じ、共感できるお話しが多く、とても勉強になりました。今日の研修会に参加できて本当に良かったです。」といった意見が多く聞かれ、どちらの特別講演とも、大変好評だったことがアンケートからも伺い知ることができました。

午後からは演題発表を行い、各施設の取り組みや業務の工夫等を18名の方に4セッションに分かれ発表していただきました。参加された方々のアンケートからは、他施設の発表を聞き、とても良い刺激を受け、自施設に何らかの形で取り入れていこうという姿勢が伺えました。

今年度のもう一つの大規模研修会「第18回職員合同研修会」はR2年2月21日㈮に 倉敷健康福祉プラザ5階 プラザホールにおきまして開催を予定しております。講演の内容として、午前中に「フレイル・サルコペニアについて」（仮）午後からは「ポリファーマシーについて」(仮)の2つの講演を現状では予定しております。講師の先生や詳細な内容が分かり次第、なるべく早く皆様にはご案内させていただきますので、多くの方に参加していただき、合同研修会を盛り上げていただければと思っています。

今後も岡山県の介護老人保健施設のサービスの質の向上のために学術委員会では、より充実した教育・研修を開催していきたいと思います。各施設のあらゆる職種の皆さまのご参加を心よりお待ち申し上げておりますと同時にお世話して頂いている役員の皆様に感謝申し上げます。

法務委員会

委員長／津田 隆史

令和元年度　活動報告

令和元年度は、岡山県内3か所で法務委員会1回、法務委員会研修会3回を予定し、この原稿時2回が終了しました。場所を提供して頂いた施設関係者の皆様ありがとうございました。来年度も皆様のご要望や最新の話題などを取り上げて研修会を催したいと考えておりますので、引き続きご参加ご協力のほどよろしくお願いいたします。なお、講義内容の詳細は岡山県老人保健施設協会のホームページをご覧ください。

第1回 岡山県老人保健施設協会 法務委員会

日時：令和元年7月12日
　　15：30～16：00
場所：介護老人保健施設
　　「古都の森」
参加：5施設、8人

1. 法務委員会の今後の活動について
   1）各施設の相談指導員、ケアマネジャーの方々の日頃の疑問、心配なことを持ち寄って、困難事例に対して竹内弁護士に直接相談する機会を設ける。
   2）アンケートの中の「介護事故について具体的に学びたい」「モンスター家族・利用者への対処方法を学びたい」「老健施設でのクレーム対応、事故対応、キーマン対応について学びたい」とのご意見に対して竹内弁護士に解説を依頼した。
   3）政府の「働き方改革」の施行に対応するため、社会保険労務士に就業規則の整備などについて具体的な解説を依頼した。

第1回 岡山県老人保健施設協会 法務委員会研修会

日時：令和元年7月12日
　　13：30～15：30
場所：介護老人保健施設
　　「古都の森」
参加：15施設、30人

協会顧問弁護士の竹内 俊一先生による講義

テーマ：「施設利用者の財産管理の方法～成年後見を利用する場合やそれ以外の場合について

施設利用者の財産管理については、法定後見、任意後見、本人と施設との管理委託契約、事実上の管理、があるが、それぞれの仕組みとメリット、デメリットについて解説された。

質疑応答

参加施設から色々な困難事例に対しての質問があり、法的見地からのアドバイスを頂いた。

第2回 岡山県老人保健施設協会 法務委員会研修会

日時：令和元年9月20日
　　13：30～15：45
場所：介護老人保健施設
　　「津山ナーシングホーム」
参加：12施設、30人

協会顧問弁護士の竹内俊一先生による講義

テーマ：「福祉現場におけるクレーマー対応について

クレーマーに対しての心得、初期対応、法的対応、第三者機関との連携などを講演された。

質疑応答

参加施設からの色々な困難事例：未収金の回収方法、帰宅願望の強い入所者の説得方法、ボイスレコーダーの利用などについて、法的見地から解説された。

社会保険労務士の徳永旭生先生による講義

テーマ：「介護現場が取り組む働き方改革について」

Ⅰ 働き方改革関連法の概要と施行時期
Ⅱ 介護施設が取り組む喫緊の事項
Ⅲ その他の取り組み
（外国人技能実習生の活用等）
短時間・有期雇用労働者及び派遣労働者に対する不合理な待遇の禁止等に関する指針（厚生労働省告示）
2020年4月1日施行 パートタイム・有期雇用労働法対応のための取組手順書

第3回 岡山県老人保健施設協会 法務委員会研修会

令和元年11月29日開催予定

災害対策委員会

委員長／鍛本 真一郎

災害時等栄養・食生活相互支援ネットワーク実地訓練 ー井笠地域からの報告ー

例年、井笠地域では災害に備えた食生活支援実地訓練を開催しています。岡山老健協として現地リポートをいたします。会を主催するのは岡山県備中保健所井笠支所管内12の介護老人保健施設が協同する「災害時等食事相互支援ネットワーク老人保健施設部会」の皆さまです。今回の事務局は、たかつま荘（矢掛）です。今年の想定被災地は笠岡市のナーシングホーム三愛。土砂崩れでライフラインが止まり入所者様への給食調理が出来なくなったという設定です。改訂されたマニュアルに従い会員施設ネットワークから情報が行き届きます。運ばれた物資は集計表ボードに書き連ねられ過不足なく予定時刻までに集まりました。その後の会議には備中保健所井笠支所の馬越京子地域保健課長、塩飽朱実 副参事にご参加いただきました。そこでの反省会では、事前ファクシミリとメールとで不通道路、迂回路の情報などが役立ったこと、支援側の担当者不在時のバックアップ体制が必要なことなど、より実戦に近い意見が出されました。

恒例のパッククッキングの実演は何度か経験させてもらった者としてはポリ袋を真空状態にしたり折り込みチラシで食器を作るコツなどだいぶ上手になりました。実際の災害では給食以外のスタッフも利用者様へ提供する食事作りに参加するわけで、是非とも事前に体験することが重要です。その機会を事業所職員が集まる場たとえば忘年会・新年会の余興でやってみてはどうかと思いました。

支援側の老健から続々と物資が搬入

積み上がった支援物資

栄養師に各事業所の災害時メニューをきく
備中保健所井笠支所（本文参照）の
馬越さん（右端）、塩飽さん（右隣）

全参加施設が集合しての会議と実演風景

施設運営委員会 事務長部会

部会長／福嶋 啓祐

第5回 岡山県老人保健施設協会 フットサル大会

第5回岡山県老人保健施設協会フットサル大会が令和元年10月20日に寄島町の三ツ山公園フットサル場にて開催されました。

今年も記録を更新し、18施設20チームが参加していただき、予選リーグ、決勝トーナメントと計60試合もの熱い戦いが繰り広げられました。決勝戦は一進一退の攻防が続き0対0で試合が終わり、ゴールデンスコア方式の延長戦へと突入。延長開始14秒、電光石火の技ありゴールが決まり第5回目の栄えある優勝チームに輝いたのは昨年に引き続き秀明荘さんでした。

（大会実行委員より）

参加された各チームともに夢中になってボールを追いかける姿や一生懸命に応援する姿、他施設の方々が楽しそうに交流する様子が見られ今回のフットサル大会も盛況のうちに大きなけが人を出すこともなく終えることが出来ました。

拙い運営で多々ご迷惑をおかけした点があったとは思いますが参加していただいた施設や関係者の方々のご協力があり、無事締めることができました。本当にありがとうございました。また来年も多くの施設の方々にご参加いただき、多くの笑顔と熱い戦いが見られることを楽しみにしております。

施設運営委員会 リスクマネジャー連絡会議

委員長／高越 秀和

リスクマネジャー連絡会議が、令和元年度に開催しました研修会について報告いたします。

日程：令和元年11月16日㈯
場所：おかやま西川原プラザ
内容：講演テーマ
「認知症ケアにおける
リスクマネジメント」
講師：東京海上日動ベターライフサービス株式会社 ソリューション事業部主任　泉 洋枝氏による講演を行いました。
参加：22施設、53名

今年度は、増加する認知症高齢者の取り巻く環境と動向をふまえて、「認知症ケアにおけるリスクマネジメント」をテーマに取り組む事といたしました。研修会の一端を報告いたします。

我々は、日々の介護の中で、現場からの切実な事例に対して苦慮することが多々あります。今回のテーマである「認知症ケアのリスクマネジメント」は、適切な認知症ケアによって、利用者及び利用者家族のためにも、そして、スタッフのためにも、介護に関わる人達全員を笑顔にしてくれる。「その方法はどのようにしたら良いか」と言う目的・目標で進められました。

最初に、認知症高齢者に起こる事故の具体的な判例から、我々は何を拠り所にして対応して行けば良いのか、その指針を教えていただきました。
（講義の内容は）
①認知症の「タイプ」と「特徴」を理解したケアが、事故・トラブルの予防につながることを理解する。
②認知症の「中核症状と行動・心理症状」を分けて捉えられる基礎知識を全職種で共有する。
③薬だけに頼らない！　認知症ケアの両輪は「体調管理と私達の関わり」であることを理解実践する。
④対処療法にとどまっている認知症特有のトラブル回避を、「多職種協働により課題分析を行い」、「根拠に基づくケア」につなげていく方法を学ぶ。と言う内容でした。

セミナーの進め方は、スクール形式で知らない施設・事業所の職員同士が（2人1組）で取り組み、講演の中で、参加者同士が活発に意見交換をされ、大いに親交を深める事が出来たと思われます。

今後、参加された方々が、各施設でリーダーシップを発揮され、職員のスキルアップに取り組んでいただく共に、多職種のスタッフが認知症の1人ひとりの「タイプ」と「特徴」に共通の理解をし、統一した援助方針を決定していく、カンファレンスから始めて行く事。そうする事が認知症対応リスクを回避することにつながると感じました。

尚、研修会のアンケート結果は、集計ができ次第報告致します。

老人保健施設の在り方等に関する検討会

担当理事／福嶋 啓祐

令和元年8月21日、10月16日に介護老人保健施設の在り方等に関する検討会を社会保障討論会と合同で開催致しました。第2回検討会に堀部先生、第3回検討会に江澤先生をお招きし、ご講演して頂きました。

■令和元年度 第2回介護老人保健施設の在り方等に関する検討会■

日時：令和元年8月21日㈬
19：00 ～ 20：00
場所：岡山県医師会館4階402会議室
講演：演題「介護保険を取り巻く変化と老健に及ぼす影響」
講師：NPO法人　岡山県介護支援専門員協会 会長 堀部徹 先生

■令和元年度　第3回介護老人保健施設の在り方等に関する検討会■

日時：令和元年10月16日㈬
19：00 ～ 20：00
場所：岡山県医師会館4階402会議室
講演：演題「生活期リハビリテーショ
ンと老健施設の将来展望
講師：公益社団法人 日本医師会 常任理事 江澤和彦 先生

■今後の開催予定日■
（当初計画日程より変更となりました。）
令和2年
1月14日㈫ 18時30分～（予定）
岡山県医師会館 402会議室
2月25日㈫ 18時30分～（予定）
岡山県医師会館 402会議室

人生の最終段階における医療介護を考える会

担当理事／藤本 宗平

「人生の最終段階における医療介護を考える会」では、令和元年11月20日～22日に開催された「第30回全国介護老人保健施設記念大会 別府大分」の支部企画として参加し、「ACP・人生会議を体験する」をテーマに解説と人生会議の様子を会話ドラマに仕立てて上演しました。

老健がACP・人生会議に最適な場所であること、認知症の人の意思決定支援、ACPの基本などを解説と人生会議のドラマで表現しました。

ドラマにすることで人生の最終段階の医療・ケアを決定するプロセスが理解しやすく、また会話の重要性、ことばの選び方などを示すことが出来たと思います。啓発活動の一環で企画しましたが、大会の研究発表にも、少しずつACPという言葉が登場するようになってきました。

老健を利用されている多くの人は人生の最終段階で認知症を併発されます。今回の講演を機に、今後すぐにでもみなさんの施設でACP・人生会議が開催されることを期待しています。

ちょっと聞いてよ! 施設自慢

各施設の工夫した業務や特徴ある仕事内容などを紹介!

介護老人保健施設 ハートフルきらめき荘

岡山市北区楢津305

「ハートフルきらめき荘」は岡山市北区を中心に、医療と介護を運営する「岡山純心会」の中心を担う老健です。

私たちは施設の周りに様々な草木を植えています。四季折々に花が咲き、実をつける木もあり、季節の訪れを身近に感じられるようにしました。中庭を中心に散策のできる小道があり、陽だまりの中にはベンチが置いてあります。この原稿を書いている11月中旬でも、散策路の生垣にはピンクのバラが、ベンチの隣には赤い花が咲いていました。久しぶりに散策しましたが、すごい数のドングリを見つけました。思わずしゃがみ込んで、童心に帰って拾い集め写真を撮ってしまいました。

これからの寒い冬の日にも明るい色の花が咲き、それをみた患者様、利用者様、スタッフたちが、ほっと心の中に春風を感じ、暖かい心でお互い慈しみ合いながら、大きな心で過ごせる施設にしたいと願っています。

ちょっと聞いてよ! 施設自慢

各施設の工夫した業務や特徴ある仕事内容などを紹介!

介護老人保健施設 南岡山ナーシングホーム

岡山市南区東畦772-10

南岡山ナーシングホームは平成3年に開設した介護老人保健施設です。施設には入所・通所・介護支援センターがあります。所在地は岡山市南区にあり、周りは田園風景を眺めることができ、市内にもアクセスが行いやすい立地になっています。入所定員は140名、通所リハビリは84名です。在宅強化型老健として現在では超強化型の算定をしています。本来の老健の役割が出来るように、在宅復帰の取り組みは加算が始まる前から実施しており、約10年の実績があります。平成30年度は139名の方が適切なリハビリ、介護を受けることで在宅復帰をすることが出来ています。また、48床の認知症棟もあり、入所棟の中でも在宅復帰・一般・認知症と役割を分けて機能しています。通所リハビリではリハビリの一環で「健康体操」と題し集団体操を実施しています。写真のオリンピックのマークは体操に参加した方にシールを配り作品を作成ものです。先般、「ギャラリープロジェクト」というご利用者の作品を募集するイベントに投稿した際、全国で上半期の特別賞を受賞することができました。南岡山ナーシングホームはご利用者の在宅生活を支えるために、スタッフ一同頑張っています。

認知症介護実践研修事業

会長／秋山 正史
担当理事／平木章夫・佐能量雄

岡山県老人保健施設協会の認知症介護実践研修事業は、平成22年から岡山県より研修実施機関として指定を受けています。

今年度、実践者研修では、6月～7月にかけて5日間講義・演習を受講したのち、4週間の自施設実習を経て、8月29日に自施設実習評価・修了式が行われました。修了者46名のうち、38名が会員関連施設の方でした。

また、実践リーダー研修では、9月～10月にかけて9日間の講義・演習を受講したのち、4週間の自施設実習を経て、12月5日に自施設実習評価・修了式が行われました。修了見込み者33名のうち、19名が会員関連施設の方です。

老健協主催の当事業は、16名の講師陣と、担当理事施設のサン・ライフ倉敷、光生リハビリ苑、会長施設の倉敷藤戸荘と研修事務局で運営しています。現在、事務局は前会長施設の和光園に置き、ご協力いただいています。

先生方の創意工夫が盛り込まれた講義は、「受講してよかった」「今後の業務に役立つ」「大変だったが充実した内容だった」等の声を、受講後のアンケートでいただいています。

認知症介護のスペシャリストを目指すみなさまのご参加を心よりお待ちしております。

情報・広報（PR）委員会

担当理事／藤本 宗平

令和元年11月3日㈰、岡山ふれあいセンターにおいて、「もうすぐ介護の日～おかやま介護フェア2019」が開催されました。大ホール舞台では、「仮面ライダージオウ&ビルドショー」や屋外／その他会場では「福祉戦隊カイゴレンジャー」のステージが開催され、大勢の子ども連れのご家族にご来場していただきました。

大ホール老健協ブースでは、「リハビリテーション&介護のやりがいと魅力紹介」と称し、広報・情報（PR）委員会と、学術委員会リハビリ部会が協同して活動をしました。広報委員会からは、全老健作成の「老健施設の介護のやりがいと魅力」動画を映し、「老健って、何?」のパンフレットをもとに、来場者の方に老健施設の役割やサービスについてのご説明をしました。また、リハビリ部会からは、「老人保健施設におけるリハビリ」のポスターを展示し、来場者の方におりがみでコースターを作成していただく体験コーナーを設けました。

おりがみコーナーは子どもたちにとても好評で、保護者の方や、祖父母の方にも、一緒に体験してもらったり、子どもさんを待っている間、老健の説明を聞いていただいたりすることができ、とても良い企画になりました。

広報・情報（PR）委員会では、年2回の老健おかやまの編集のほか、ホームページの管理も行っています。みなさまのご要望に沿ったホームページにするため、会議・講演等の連絡、掲載してほしい情報やご意見等、是非、下記担当までお寄せください。

老人保健施設 虹内　植木・坂田
mail : niji.oka.roken.con@gmail.com

老健の未来

～ The future of ROKEN ～

第2回

IoT

（ Internet of Things ）

IoTとは“インターネットとモノ”といい、最近ではICTよりIoTという言葉を耳にすることが多くなってきました。IoTは現在の介護現場においても欠かせないものとなっており、従来のインターネットはパソコン同士をつなぐものでしたが、近年の通信技術の革新により、スマートフォン等の情報端末はもちろんですがテレビやスピーカー、レコーダーまでもインターネットを通じて情報を得られるようになりました。

介護の現場においてはBluetoothやwi-fi、無線通信帯を活用し体温計、血圧計、センサー付き介護ベッド等さまざまな製品がインターネットとの接続が可能になっています。このように今までインターネットにつながっていなかったあらゆるモノをつなげる技術がIoTと呼ばれています。

IoTデバイスには2種類あり直接インターネットに接続できる情報端末とこれらの情報端末に対して無線接続して使用する端末があります。

特に活用されている事例としては見守り業務が挙げられます。センサー付き介護ベッドを使用することにより、どの利用者が寝ていないかを把握することができ、夜間の巡回を減らすことができます。また夜間のデータを収集、AIが分析する事により行動パターンを把握し、必要なタイミングで訪室することによりコール回数を4分の1まで減らすことができた事例もあります。

IoTを活用することでデータの入力、分析にかかる時間が大きく削減されるといわれています。職員はご利用者に関わる時間を確保でき、業務の簡素化が図れると思います。ですが便利になる一方でインターネットの整備が複雑化しており、有線接続だと機材の不良などの原因が分かりやすくトラブルの解決が速い場面でも、無線LANだとエラーの原因が突き止めにくくシステム障害が起こった際に業務に支障が出てしまうことが予想されます。セキュリティ面ではインターネットにつながる機器が増えるためウイルス感染の危険が高まります。こうした事態に対応できるシステム担当者を老健にも配置する必要があるのかもしれません。